

InnovationS-i クローズアップ

企業情報サイト：イノベーションズアイ www.innovations-i.com
元気で活力ある企業を「発掘」し、新聞・WEBメディアから「発信」し、ビジネスネットワークで企業の「発信」に繋げます。

「革新ビジネスアワード2016」最終選考で事業構想競う

最優秀賞に買い取り価格比較サイト「ウリドキ」を運営するウリドキネット

中小・ベンチャー企業の支援組織であるイノベーションズアイと、フジサンケイビジネスアイが主催するビジネスコンテスト「革新ビジネスアワード2016」の最終選考会が、11月28日に東京都・大井町のきゅりあん（品川区立総合区民会館）で開催された。応募83社の中から、イノベーションズアイ会員のWeb投票、イノベーションズアイの支援機関、新聞社の推薦で選ばれたファイナリスト9社が、約200人の来場者前

にビジネスアイデアを競った。厳正な審査の結果、買い取り価格比較サイト「ウリドキ」のプレゼンテーションを行ったウリドキネット（東京都品川区）が最優秀賞に輝いた。同社の代表取締役、木暮康雄氏は、「社員全員でプレゼンテーションの内容を練った。實に恥じない企業に成長していきたい」と喜びを語った。最優秀賞ならびに各賞受賞者のプレゼン内容を紹介する。

ファイナリスト (60名)	所在地	プレゼンテーションタイトル
株式会社アーキエムズ 経営企画部 部長 浅野和彦氏	東京都	自治体による放置自転車から返却までの業務フローをクラウドで一括管理できるサービスの全国展開
Amazlinglife株式会社 代表取締役 藤原博氏	東京都	終活のぜんぶを託せるワンストップ
株式会社ウリドキネット 代表取締役 木暮康雄氏	東京都	買い取りプラットフォームサイト「ウリドキ」
FTI JAPAN株式会社 代表取締役 嶋海健太郎氏	東京都	日本の農業技術の導入により、インドネシア近畿地域の農業振興、地域経済発展に貢献する!
株式会社ココベリイんキュベート 取締役COO SHARES事業部 森垣昭氏	東京都	人工知能(AI)×土壌のクラウドソーシングで中小企業を応援!
株式会社GF技研 代表取締役 梅津健児氏	静岡県	安全安心快適健康・光熱費ゼロ・地球環境に富士市 ストップに向けて、新太陽光利用システム!
株式会社ジンジブ 代表取締役 草場勇介氏	東京都	高校生の就職を支援するWEBサイト「JOBドラフト」
株式会社田中電気研究所 代表取締役社長 田中敏文氏	東京都	白煙を排出する煙管用のばいじん濃度自動計測器「ダスト濃度計DDM-TMA1(タマイチ)」
有限会社日本産廃広益社 代表取締役 石原聖嗣氏	東京都	最良の廃棄物処理に代わる「働く人財」に出会う! 求人 千代田区サイト「WHITE BOARD(ホワイトボード)」



各賞の受賞企業（前列）をはじめ最終選考会では9社が競った

◇最優秀賞◇

ウリドキネット 代表取締役 木暮 康雄氏



自宅に使用せずに置いてあるゲームやDVD、PC、携帯電話機、ブランドものなどが売れるのか。売れるならなるべく高く売りたいと考えるのだが、「ウリドキ」はサイト登録買い取り業者の価格設定を見て比較し、実際に買い取り店を決め自宅に来てもらい、料金の銀行振込までしてもらえる便利で安心なサイトだ。商品を出品したり、売りに出かける

手間は必要ない。急いで売らなくてよい場合は、売りたい商品を登録し買い取り価格の変動をチェックし、高くなったタイミングで売ることでもできる。売るとはサイトを無料で利用でき、ウリドキネットは買い取り業者から買い取り額の10%を受け取る。2013年12月に立ち上げ、この8月に正式に運営を始めたばかりだが、毎月大幅に利用者が増え通算利用者数は200万人超。日本最大のネット買い取りサイトとなっている。

日本のリユース（再使用）品市場は、携帯電話機とブランド品に限定しても16兆円といわれる。しかし、衣類だけをみてもリサイクル率は20%以下。多くは自宅に眠ったままか、捨てられているのが現状だ。日本の1人あたりのゴミ焼却量は300%超と先進国の中でも断トツに多い。ウリドキネットはこの現状を問題視し、リユース価格を透明化し買い取りシステムを安心・便利にすることでモノが循環する社会にしたいと考えている。

◆メイド・イン・ジャパン◆

田中電気研究所
代表取締役社長
田中 敏文氏



排ガスの中でも、とくに人体に有害なばいじん（すず）を測定する「ダスト濃度計」を1993年に開発。これまで火力発電所や製鉄所などへ260台以上を納入してきた国内トップメーカーで、2015年には新技術を使い、白濁排ガス中のばいじん濃度を測定できる瞬間気化式光散乱ダスト濃度計「DDM-TMA1(タマイチ)」を発売した。白濁した排ガスは水分（ミス）を多量に含むため、正確なばいじん濃度の測定が難しいが、「タマイチ」は水分を瞬時に気化させることで、正確に、連続して計測することを世界で初めて可能にした。廃棄物燃料ボイラーなどの導入が各所で進められているが、それらは白濁排ガスを発生させる施設が多い。大気汚染防止法のばいじん規制の遵守のためにも、正確なばいじん濃度の計測は必須だ。また、PM2.5による大気汚染が深刻な中国では、ばいじん規制を強化している。中国への販路拡大も視野に、ダスト濃度計の開発メーカーの世界トップ4を目指す。

◆よい仕事おこし賞◆

ジンジブ
代表取締役
草場 勇介氏



高校新卒者の就職支援サイト「JOBドラフト」を2015年8月にスタートさせた。高校生の就職は通常、高校の進路相談室を通して行われている。企業は管轄ハローワークの許諾を得て高校に紙の求人票を出し、高校生は一人一社制、単願推薦で就職先を決めている。「JOBドラフト」はこうした慣習に風穴を開け、高校生の職業選択の自由を確保しようとするものだ。企業が「JOBドラフト」に求人情報を掲載し、高校や高校生自身がサイトに登録することで、高校の進路相談の教員や高校生はその求人情報を、スマートフォンなどを使って自由に閲覧できる。情報掲載企業は397社、登録高校は520校にのぼる。高校や高校生の登録は無料だ。高卒の就職者は約18万人と少なくないが、1年目の離職率は約20%と高い。就職の際のミスマッチが原因と考えられる。「JOBドラフト」はこのミスマッチを減らすことを目指している。

◆特別賞◆

ココベリイんキュベート
取締役COO
森垣 昭氏

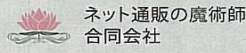


中小企業・小規模事業者の財務を管理しデータを活用することで、成長を支援している。2015年6月、土壌の専門家と中小企業をマッチングさせるスポットコンサルティングサイト「SHARESφ(シェアーズファイ)」をスタートさせる。金融機関が中小企業の実態をより深く把握できる月次の財務データを元に与信判断を行えるようにするサービスで、より融資がしやすくなる。「SHARESφ」はすでに金融機関で実証テストが行われている。実際の利用が進めば、中小企業への融資が増えると予想される。データの受け渡しはクラウドを活用することで、融資審査のスピードアップも図れる。

【プラチナスポンサー】



【ゴールドスポンサー】



【シルバースポンサー】

一般社団法人日本コミュニケーションリーダー協会
パートナーオプスターズ株式会社
大学新聞社

